

記者発表（発表・資料配布）				
月／日 （曜日）	担当事務所 部署名	電話番号 （ダイヤルイン）	発表者名 （担当名）	その他 配布先
12／7 （木） 10:00	兵庫県立大学 高度産業科学技術 研究所	(0791) 58-0249	兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 所長 渡邊 健夫 （高度産業科学技術研究所） （課長 石原 康範）	文部科学記者会 県政記者クラブ 大学・科学記者ク ラブ

《日本人初》

エリザベス女王工学賞（Queen Elizabeth Prize for Engineering） を受賞した特任教授 寺西 信一 氏による記者会見の実施

概要

.....

英国が設立した工学分野での大きな業績を顕彰する国際的な賞である「クイーンエリザベス工学賞(Queen Elizabeth Prize for Engineering)」を英国バッキンガム宮殿にて、12月6日（水）に受賞した兵庫県立大学高度産業科学技術研究所 特任教授 寺西信一氏が、帰国後の12月11日（月）に記者会見を実施します。

.....

1 記者会見の実施（進め方：別紙1参照）

○日 時

平成29年12月11日（月） 14:00～

○場 所

兵庫県庁2号館4階 記者会見室

住 所 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1
アクセス JR西日本・阪神電車「元町」駅西口下車北へ徒歩約8分
神戸市営地下鉄「県庁前」駅下車すぐ
(マップ) <https://web.pref.hyogo.lg.jp/map.html>

○出席者

特任教授 寺西 信一（経歴：別紙2参照）
学長兼副理事長 太田 勲
副学長 山崎 徹
高度産業科学技術研究所 所長 渡邊 健夫

2 問い合わせ先

（研究概要に関する問い合わせ）

兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 所長 渡邊 健夫
TEL：0791-58-0249 FAX：0791-58-0242
E-mail：takeo@lasti.u-hyogo.ac.jp

（その他広報に関する問い合わせ）

兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 課長 石原 康範
TEL：0791-58-0249 FAX：0791-58-0242
E-mail：yasunori-ishihara@ofc.u-hyogo.ac.jp

3 エリザベス女王工学賞

イギリスが工学分野でのノーベル賞を目指して 2013 年に創設され、2 年に 1 度の割合で画期的な技術革新によって世界に恩恵をもたらした技術者を表彰しています。

なお、授賞式は、英国バッキンガム宮殿でエリザベス女王から、賞金百万ポンド（約 1 億 4 千万円）が親授されます。

4 受賞理由

寺西特任教授らはデジタルカメラに使用されているイメージセンサーの開発に携わり、デジタル映像の画質の大幅な向上に貢献しました。結果、デジタルカメラやスマートフォンだけではなく、医療現場でのデジタル映像の活用につながったことが評価されました。

平成 29 年 12 月 7 日

報道関係者 各位

記者会見の進め方

兵庫県立大学高度産業科学技術研究所 特任教授 寺西 信一 氏のエリザベス女王工学賞 (Queen Elizabeth Prize for Engineering) 受賞に係る記者会見については、下記のとおり進めます。

記

- 1 開催日時 平成 29 年 12 月 11 日 (月)
 - ①14:00～16:00 記者会見
 - ②16:15～16:30 知事表敬訪問(16:30 以降は追加取材を希望される記者対応時間とします。(17:30 まで))
- 2 開催場所 兵庫県庁 2 号館 4 階 記者会見室
- 3 進 行 (司会：高度産業科学技術研究所 所長 渡邊 健夫)
 - ・学長兼副理事長 太田勲の挨拶
 - ・副 学 長 山崎徹の挨拶
 - ・特任教授 寺西信一の説明 (内容：受賞式の状況、現在の研究、将来の展望等)
- 4 質疑応答

【問い合わせ先】

(研究概要に関する問い合わせ)

兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 所長 渡邊 健夫

TEL : 0791-58-0249 FAX : 0791-58-0242

E-mail : takeo@lasti.u-hyogo.ac.jp

(その他広報に関する問い合わせ)

兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 課長 石原 康範

TEL : 0791-58-0249 FAX : 0791-58-0242

E-mail : yasunori_ishihara@ofc.u-hyogo.ac.jp



受賞者の略歴



氏名 寺西 信一 (てらにし のぶかず)

生年月日 昭和 28 年 5 月 14 日生 (64 歳)

研究内容 固体撮像素子 (CCD イメージセンサおよび CMOS イメージセンサ) の研究開発

学歴

昭和 53 年 3 月 東京大学理学系大学院物理学専攻修士課程修了

職歴

昭和 53 年 4 月 日本電気株式会社入社 イメージセンサとカメラの開発に従事

平成 12 年 4 月 同社退社

平成 12 年 4 月 松下電器産業 (現: パナソニック) 株式会社入社
イメージセンサの開発に従事

平成 25 年 5 月 同社定年退職

平成 25 年 6 月 公立大学法人兵庫県立大学高度産業科学技術研究所特任教授 (現在に至る)
国立大学法人静岡大学電子工学研究所特任教授 (現在に至る)

主な受賞歴

- ・全国発明表彰経済団体連合会会長発明賞 「埋め込み型フォトダイオード」平成 5 年
- ・科学技術庁長官賞研究功績者 「高感度低雑音 CCD イメージセンサの研究」平成 9 年
- ・映像情報メディア学会丹羽高柳賞業績賞
「CCD イメージセンサの研究開発と実用化」平成 12 年
- ・映像情報メディア学会フェロー
「高性能 CCD イメージセンサの研究開発および実用化に関する貢献」平成 15 年
- ・IEEE Fellow 「CCD イメージセンサ開発の功績」平成 22 年
- ・英国王立写真協会進歩賞及び名誉フェロー
「埋込フォトダイオードを始めとするイメージセンサの先駆的開発」平成 22 年
- ・米国写真協会進歩賞 「埋込フォトダイオードの発明」平成 23 年
- ・映像情報メディア学会丹羽高柳賞功績賞
「固体撮像素子の飛躍的高性能化と国際競争力確立への貢献」平成 25 年
- ・山崎貞一賞 「埋め込みフォトダイオードを用いたイメージセンサの開発」平成 25 年
- ・IEEE EDS J. J. Ebers 賞
「埋込フォトダイオード (Pinned Photodiode) 開発の功績」平成 25 年